

病 院 概 要

令 和 2 年 9 月



岩 手 県 立 中 央 病 院

~ Iwate Prefectural Central Hospital ~

岩手県立中央病院

基 本 理 念

高度急性期医療を推進し、県民に信頼される病院

行 動 指 針

1. 良質な医療の提供
2. 次世代医療人の育成
3. 地域医療への貢献
4. 救急医療の充実
5. 災害医療の体制整備
6. 健全で効率的な病院運営
7. 魅力ある職場環境整備

患者さんの権利と責務

当院では、患者さんの権利と責務を明らかにし、患者さんと医療提供者の信頼関係を醸成し、協力して病気に立ち向かうことを確認します。

受診される皆様の権利

1. 人間としての尊厳とプライバシーが守られる権利があります。
2. 病気や治療について十分な説明を受ける権利があります。
3. 検査・治療を選択する権利があります。
4. セカンドオピニオンを求める権利があります。
5. 自分の診療情報を得る権利があります。

受診される皆様へのお知らせ

1. 患者さんの病状に関する情報を正確にお話してください。
2. 当院は臨床研修指定病院です。また、学生等の診療実習を行っております。
ご理解とご協力をお願いします。
3. 暴力・暴言・迷惑行為があった場合、診療をお断りします。また警察にも通報します。
4. 医療費の支払請求を受けた場合、速やかにお支払い下さい。
5. 敷地内禁煙です。

目 次

1. 病院の沿革	2
2. 新築移転後の動向	2
3. 立地条件及び診療圏	5
4. 当院の特色	5
5. 歴代院長	6
6. 施設の概要	7
7. 公衆衛生活動	16
8. その他の活動	16
9. 病院組織図	17
10. 職種別職員数	18
11. 収益的収入及び支出の状況	19
12. 業務の概況	20
(1) 入院患者の状況	20
(2) 外来患者の状況	20
(3) 紹介患者等の状況	20
(4) 診療科別入院患者数	21
(5) 診療科別外来患者数	22
(6) 市町村別患者の状況	23
(7) 薬品、診療材料の状況	24
(8) 調剤の状況	24
(9) 院外処方箋の発行状況	24
(10) 放射線業務の状況	25
(11) 臨床検査の状況	25
(12) 内視鏡検査の状況	26
(13) 分娩の状況	26
(14) 脳神経外科カテーテル使用手術の状況	26
(15) 手術の状況	27
(16) 救急患者の取扱状況	28
(17) 栄養管理の状況	28
(18) 公衆衛生活動の状況	28
(19) 医療相談の状況	29
(20) 病理業務の状況	29
(21) 診療応援の状況	29
(22) リハビリテーションの状況	30
13. 各階平面図	31

1. 病院の沿革

岩手県における県立病院の中核的存在として歩んできた歴史的過程は、次のとおりである。

昭和 8年 5月	明治23年開業以来40有余年の歴史のある私立病院の経営委譲を受け、有限責任購買販売利用組合盛岡病院として発足
昭和11年10月	岩手県医薬購買販売利用組合連合会盛岡病院に改称
昭和16年12月	保証責任岩手県信用購買販売利用組合連合会盛岡病院に改称
昭和18年11月	岩手県農業会盛岡病院として岩手県農業会に移管改称
昭和23年11月	岩手県厚生農業協同組合連合会盛岡病院に改称
昭和25年11月	岩手県立盛岡病院として県に移管改称
昭和29年 4月	地方公営企業法一部適用
昭和35年 4月	建物の改築とともに岩手県立中央病院に改称 地方公営企業法全部適用
昭和44年 4月	岩手県における成人病対策の一環として成人病センターを併設し、全面業務開始 (中央病院385床、成人病センター100床、計485床)
昭和46年 2月	死亡症例検討会開始 (第1回 昭和46年2月10日開催)
昭和46年 4月	臨床研修指定病院に指定
昭和47年 8月	成人病センター増改築工事完成 (一般477床、結核45床、伝染20床、計542床)
昭和59年 3月	県民の医療ニーズに対応し、最新で高度な医療を提供すること等を基本方針として 移転新築工事に着工
昭和61年10月	新病院竣工
昭和62年 3月	新病院全面業務開始 (一般685床、結核45床、計730床)

2. 新築移転後の動向

平成 2年 4月	国立療養所盛岡病院附属看護学校実習生受入 盛岡市医師会附属盛岡高等看護学院実習生受入 ICU (8床)、4階東 (58床)・・・66床 特3類看護の承認 (累計5病棟、244床、33.4%) 胆石破碎装置始動 (平成9年度除却)
7月	磁気共鳴映像装置更新始動
10月	4週6休制試行開始
11月	5階東 (59床)・・・特3類看護の承認 (累計6病棟、303床、41.5%)
12月	地域医療連携室発足
平成 3年 1月	当院初の骨髄移植実施
4月	胃検診車による胃検診事業を廃止 中央病院組織変更 (中央放射線部、中央手術部、中央検査部の3部門、部制施行) 中央病院内に「医療局職員生活相談ルーム」設置 (平成6年3月廃止)
5月	4週6休制本格実施
平成 4年 4月	診療報酬点数表甲表採用 体外衝撃波胆石破碎術の施設承認
6月	5階西 (64床)、7階西 (57床)、8階西 (60床) ・・・特3類看護の承認 (累計9病棟、484床、66.3%)
11月	薬剤管理指導施設承認 (脳神経外科)
平成 6年 1月	8階東 (65床)、9階東 (61床) ・・・特3類看護の承認 (累計11病棟、610床、83.6%)

4月	婦人検診車による婦人検診事業を廃止 総務課出納係設置（平成16年3月廃止） 救急センター看護部門三交代制の実施 週40時間制勤務の実施 「すこやかルーム」において人間ドック開始（令和2年3月廃止）
8月	前立腺高温度治療装置プロスタトン始動（平成20年廃止）
平成 7年 2月	外来処方オーダーリングシステム稼働
5月	新看護基準届出 一般 685床 2.5対1看護、10対1看護補助 結核 45床 特2類看護
平成 8年 1月	救急車からの心電図等受信および救急救命士に対する具体的指示の実施
3月	医事ネットワークシステム稼働（医事会計システムの全面更新）
9月	県立宮古病院との画像伝送システム稼働（病理）
平成 9年 4月	病理診断センターの設置
5月	県立釜石病院との画像伝送システム稼働（MRI）
6月	県立大迫病院（現附属大迫地域診療センター）との画像伝送システム稼働（CT）
11月	第1駐車場改修（立体化）
12月	入院処方オーダーリングシステム稼働
平成10年 6月	薬剤管理指導施設届出（全診療科） がん診療施設情報ネットワークシステム（TVカンファレンス）参加開始
7月	県立胆沢病院との画像伝送システム稼働（病理）
平成11年 2月	病院機能評価「一般病院種別B」の認定（（財）日本医療機能評価機構） 新看護基準届出 結核45床 2.5対1看護、10対1看護補助
5月	外部経営診断受審開始。平成12年7月診断結果報告
9月	県立福岡（現二戸）病院との画像伝送システム稼働（病理）
11月	院外処方箋を全科で発行
平成12年10月	ボランティアの会「ひまわり」活動開始
平成13年 3月	いわて情報ハイウェイTV会議システム整備
4月	トータルオーダーリングシステム稼働 県立磐井病院との画像伝送システム稼働（病理）
9月	救急隊との事例研究会開始
11月	地域医療連携室設置（FAXでの診療予約開始） 急性期病院加算算定（平成18年3月まで） PHS導入（全診療科長携帯→平成14年8月全医師携帯）
平成14年 1月	日帰り脳ドック実施
4月	第1内科を血液内科に、第2内科を総合内科・腎臓内科に変更
5月	ホームページを刷新
平成15年 2月	入院基本料届出 2対1（一般・結核）
8月	救急患者の事後検証実施（メディカル・コントロール体制実施）
12月	地域がん診療拠点病院指定
平成16年 1月	院内全面禁煙
7月	院内での携帯電話の使用を原則的に認める。図書室を患者に開放
9月	女性外来開設
10月	乳腺外来開設
11月	ISO14001適合組織の登録
12月	病院機能評価機構の更新認定（一般病院 Ver. 4）

		ER（救急患者専用）病棟の運用開始
		外来患者の番号による呼出しの開始
平成17年	3月	県立中央病院あり方検討委員会の報告書が提出される
	4月	セカンドオピニオン外来開設
平成18年	2月	診療情報管理士2名採用、医療情報管理室設置
	3月	県庁職員診療所廃止
	4月	がん化学療法科新設
		附属紫波地域診療センター（19床）開設（旧紫波病院）
		業務企画室設置（業務管理室と業務係を統合）
		入院基本料届出 10対1（一般・結核）
	6月	DPC（急性期医療に係る診断群分類別包括評価）対象病院
平成19年	4月	附属大迫地域診療センター（19床）開設（旧大迫病院）
		県立千厩病院との画像伝送システム稼働（病理）
	7月	地域医療支援病院取得
		増築棟工事起工
	10月	病院敷地内全面禁煙
	11月	本館附帯設備工事起工
平成20年	4月	地域医療福祉連携室設置（地域医療連携室と医療相談室を統合）
	5月	診断書受付コーナー新設
	6月	結核病棟（45床）廃止
	7月	入院基本料届出 7対1
	9月	県立高田病院との画像伝送システム稼働（CT）
	10月	ホームページを刷新
	11月	県立釜石病院、県立沼宮内病院（現附属沼宮内地域診療センター）及び西城病院
		付属ひがしやま病院との画像伝送システム稼働（CT）
	12月	増築棟竣工
平成21年	3月	PET-CT稼働
	4月	附属紫波地域診療センター及び附属大迫地域診療センターを無床診療所に移行
		卒後臨床研修評価機構の新規認定
	6月	病院機能評価機構の更新認定（一般病院 Ver. 5）
	12月	ER・HCU病棟（ER12床、HCU8床）稼働
平成22年	1月	病院機能評価機構の付加機能（救急医療機能）の新規認定
	11月	電子カルテ稼働
	12月	本館附帯設備竣工
平成23年	3月	東日本大震災・津波によるDMAT始動、高田病院・宮古病院へ後方支援
	4月	附属沼宮内地域診療センター（無床）開設（旧沼宮内病院）
平成24年	4月	心臓カテーテル日帰り検査開始
		総合内科を総合診療科に変更
平成25年	3月	沖縄県立中部病院と友好病院提携
	4月	非常用発電機更新工事起工
		卒後臨床研修評価機構の更新認定
	7月	へき地医療拠点病院指定

平成26年 2月	外来第1駐車場増設
平成26年 3月	病院機能評価機構の更新認定（一般病院2 Ver. 1.0） 非常用発電機更新工事竣工
5月	病理診断科追加標榜
10月	患者用図書室「ひまわり図書室～医療情報プラザ～」開所
12月	院内Wi-Fiサービス開始
平成28年11月	ICU改修工事竣工
平成29年 3月	エレベーター工事竣工
平成29年 4月	形成外科新設
平成29年 9月	PET検診開始
平成30年 2月	患者案内表示板システム稼働 ホームページを刷新
平成30年 3月	第1駐車場改修工事竣工
平成30年 4月	緩和ケア科新設
平成31年 3月	ヘリポート竣工
平成31年 4月	糖尿病・内分泌内科新設
令和元年 5月	ヘリポート運用開始
令和元年 6月	自治体立優良病院総務大臣表彰
令和元年 8月	S C U3床（7東）

3. 立地条件及び診療圏

(1) 立地条件

当院は、北西側に岩手大学、盛岡第一高等学校、北側に杜陵高等学校、北東側に上田中学校などのある文教地区といわれる一画に位置しており、形状は東西に約280m、南北に約119mのほぼ長方形の形をした約30,000㎡の広さをもっている。

最寄りのＪＲ駅は、盛岡駅（東北新幹線・東北本線）がある。盛岡駅からタクシーで約10分、バス（県交通：松園行盛岡一高前下車徒歩5分と市内病院循環線）で約20分となる。

近隣には桜の名所「高松の池」があり市民の憩いの場となっているほか、病室からは雄大な岩手山が眺望でき、比較的騒音も少なく病院運営に適した環境に位置している。

(2) 診療圏

四国4県に匹敵する広大な面積を有する岩手県は、20県立病院と6地域診療センターを運営する中で、当院は県営医療の中核機関として、県都盛岡市をはじめ、県内33市町村はもとより、県外からも多数の患者が来院している。

また、信頼される病院づくりを運営基本とし、他の医療機関との機能分担と相互連携を図りながら診療にあたっている。

4. 当院の特色

診療体制の充実

・チーム医療による6診療センター

消化器センター	（消化器内科、消化器外科、内視鏡科）
循環器センター	（循環器内科、心臓血管外科）
脳神経センター	（脳神経内科、脳神経外科）
呼吸器センター	（呼吸器内科、呼吸器外科）
腎センター	（腎臓・リウマチ科、泌尿器科）

小児・周産期センター（小児科、小児外科、産婦人科）

・救急医療体制

救急告示病院、二次救急輪番制病院、小児救急輪番制病院

患者サービスの充実

- ・かかりつけ医からのFAXによる診療予約制
- ・紹介状を持参した新患の優先診療や紹介状を持っている患者の電話予約受付
- ・再来患者の診療予約制及び電話による診療予約日変更
- ・電子カルテシステム
- ・院外処方箋の発行（全科）
- ・受付、ナースステーション等のオープンカウンター方式
- ・病棟に患者食堂（面会室）を設置
- ・適時適温給食
- ・七夕コンサート・クリスマスコンサートの実施
- ・庭園、散策路
- ・敷地内全面禁煙
- ・来院者用コインロッカー
- ・投書に対する回答の院内掲示
- ・患者に図書室を開放、患者に図書の貸出し、外来用図書（ひまわり文庫）、患者用図書室【ひまわり図書室～医療情報プラザ】の設置
- ・小児科外来待合室に本の読み聞かせコーナー設置（ボランティアの会）
- ・患者用クリニカルパス
- ・ホームページの設置、外来紹介ポスターの掲示
- ・院内での携帯電話の使用（ICU等禁止区域あり）
- ・現金自動支払機の設置、クレジットカードによる医療費の支払い
- ・診断書受付コーナー設置
- ・患者用Wi-Fiの提供

5. 歴代院長

敷 波 義 雄（昭和 8年 3月 ～ 昭和 20年 3月）
猪 狩 正 雄（昭和 20年 4月 ～ 昭和 22年 4月）
楠 信 雄（昭和 22年 4月 ～ 昭和 26年 3月）
敷 波 義 雄（昭和 26年 4月 ～ 昭和 34年 6月）
若 林 衛 夫（昭和 34年 6月 ～ 昭和 35年 3月 院長心得）
桂 重 鴻（昭和 35年 4月 ～ 昭和 40年 6月）
桂 重 次（昭和 40年 7月 ～ 昭和 45年 7月）
金 子 保 彦（昭和 45年 7月 ～ 平成 元年 3月）
小山田 惠（平成 元年 4月 ～ 平成 8年 3月）
渡 邊 登志男（平成 8年 4月 ～ 平成 12年 3月）
樋 口 紘（平成 12年 4月 ～ 平成 18年 3月）
佐々木 崇（平成 18年 4月 ～ 平成 24年 3月）
望 月 泉（平成 24年 4月 ～ 平成 30年 3月）
宮 田 剛（平成 30年 4月 ～ 現在）

6. 施設の概要

(1) 土地

病院敷地面積 29,246.51㎡

(2) 建物

(構造規模) 鉄骨鉄筋コンクリート造 (階 層) 地下1階、地上10階塔屋1階
(建築面積) 9,414.46㎡ (延床面積) 53,836.26㎡
(高さ(最高部)) 47.5m

(3) 付属施設

駐車場 961台(外来者用536台、職員用425台[うち借上195台])
医師住宅(上田) 鉄筋コンクリート造5階18戸
合同公舎(上田寮) 鉄筋コンクリート造4階30室

(4) 標ぼう診療科

腎臓・リウマチ科	整形外科
内科(総合診療科、糖尿病・内分泌内科、 がん化学療法科、健康管理科)	形成外科
血液内科	脳神経外科
消化器内科(消化器内科・内視鏡科)	皮膚科
消化器外科	泌尿器科
外科	産婦人科
乳腺・内分泌外科	眼科
放射線科(放射線診断科、放射線治療科)	耳鼻いんこう科
麻酔科(麻酔科、ペインクリニック科)	呼吸器外科
精神科	小児外科
呼吸器内科	脳神経内科
循環器内科	リハビリテーション科
小児科	歯科口腔外科
心臓血管外科	病理診断科
	以上28診療科

(5) 許可病床数

一般 685床

(6) 病棟構成

(令和2年5月1日現在)

病棟名	病床数	夜勤体制	診療科別病床数
I C U	8	4～4	
ER・HCU	18	3～3	
4階西	60	4～3	小児・周産期センター（小児科22、小児外科2、産婦人科4）、総合診療科26、呼吸器内科6
4階東	60	4～4	小児・周産期センター（産婦人科60）
5階西	60	4～3 (火4～4、土日祝3～3)	呼吸器センター（呼吸器内科42、呼吸器外科14）、歯科口腔外科4
5階東	60	4～4(月・火4～3、 土日祝3～3)	腎センター（腎臓・リウマチ科34、泌尿器科26）
6階西	60	4～3	循環器センター（心血管外科27）、乳腺・内分泌外科14、耳鼻いんこう科12、消化器外科4、形成外科3
6階東	60	4～4	循環器センター（循環器内科52）、皮膚科8
7階西	60	4～3 (月・水 4～4)	脳神経センター（脳神経内科20）、血液内科40
7階東 (SCU含む) (SCU再掲3)	59 (SCU再掲3)	3～3 (SCU再掲1～1)	脳神経センター（脳神経内科18、脳神経外科31）、眼科8、ペインクリニック科2
8階西	60	4～4(月・火4～3、 土3～4、日祝3～3)	消化器センター（消化器外科46、消化器内科12）、放射線科2（うちR I 1）
8階東	60	4～3(月・火4～4、 土3～4、日祝3～3)	消化器センター（消化器内科48）、がん化学療法科12
9階	60	4～3	腎センター（腎臓・リウマチ科8）、整形外科42、西側共通個室10（うち緩和ケア3）
計	685		

(7) 主な医療施設基準等

・保険医療機関	昭和58年 2月 28日
・国民健康保険療養取扱機関	昭和58年 2月 28日
・生活保護法指定病院	昭和58年 2月 28日
・結核指定病院	昭和58年 2月 28日
・労災保険指定病院	昭和58年 2月 28日
・原子爆弾被爆者指定医療機関	昭和58年 2月 28日
・戦傷病者指定医療機関	昭和58年 2月 28日
・養育医療指定病院	昭和58年 2月 28日
・更生医療・育成医療指定病院	昭和58年 2月 28日
・院内養護学級訪問教育	昭和58年 2月 28日
・救急告示病院	昭和62年 3月 30日
・二次救急指定病院	昭和62年12月 1日
・エイズ拠点病院	平成 6年 9月 1日
・地域災害拠点病院	平成 8年12月 1日
・地域がん診療拠点病院	平成15年12月16日
・全国がんセンター協議会加盟病院	
・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第14条第1項の規定による指定届出医療機関	平成11年 4月 1日
・地域医療支援病院	平成19年 7月18日
・へき地医療拠点病院	平成25年 7月 1日
・地域周産期母子医療センター	平成13年 4月 1日

<基本診療料>

・急性期一般入院料1	平成24年 5月 1日
・ADL維持向上等体制加算	平成30年 6月 1日
・総合入院体制加算2	平成29年 6月 1日
・臨床研修病院入院診療加算（基幹型）	平成18年 4月 1日
・救急医療管理加算	平成22年 4月 1日
・超急性期脳卒中加算	平成20年 4月 1日
・妊産婦緊急搬送入院加算	平成20年 4月 1日
・診療録管理体制加算1	平成27年 7月 1日
・医師事務作業補助体制加算1（15対1）	平成28年 4月 1日

・急性期看護補助体制加算（50対1）	平成29年 9月 1日
・看護職員夜間配置加算（16対配置加算1）	平成29年 5月 1日
・夜間急性期看護補助体制加算（100対1）	平成28年 5月 1日
・夜間看護体制加算	平成28年 5月 1日
・重症者等療養環境特別加算	平成 6年 1月 1日
・無菌治療室加算1	平成28年 4月 1日
・無菌治療室加算2	平成28年 4月 1日
・緩和ケア診療加算	令和元年 6月 1日
・がん拠点病院加算	平成20年 3月 1日
・栄養サポートチーム加算	平成22年 4月 1日
・医療安全対策加算1	平成20年 4月 1日
・医療安全対策地域連携加算1	平成30年 4月 1日
・感染防止対策加算1	平成24年 4月 1日
・感染防止対策地域連携加算	平成24年 4月 1日
・抗菌薬適正使用支援加算	平成24年 4月 1日
・患者サポート体制充実加算	平成24年 4月 1日
・褥瘡ハイリスク患者ケア加算	平成25年 2月 1日
・ハイリスク妊娠管理加算	平成20年 4月 1日
・ハイリスク分娩管理加算	平成20年 4月 1日
・入退院支援加算1	平成28年 5月 1日
・地域連携診療計画加算	平成28年 5月 1日
・入院時支援加算	平成28年 5月 1日
・認知症ケア加算1	平成29年 5月 1日
・呼吸ケアチーム加算	平成24年 7月 1日
・後発医薬品使用体制加算1	平成30年 4月 1日
・病棟薬剤業務実施加算1	平成25年 6月 1日
・病棟薬剤業務実施加算2	平成28年 4月 1日
・データ提出加算2	平成24年10月 1日
・排尿自立支援加算	令和2年 4月 1日
・地域医療体制確保加算	令和2年 4月 1日
・精神疾患診療体制加算	平成28年 4月 1日
・特定集中治療室管理料1	平成29年 1月 1日
・早期離床・リハビリテーション加算	平成30年 4月 1日
・早期栄養介入管理加算	令和2年 4月 1日
・ハイケアユニット入院医療管理料1	平成26年12月 1日
・脳卒中ケアユニット入院医療管理料	令和元年 6月 1日
・小児入院医療管理料4	平成18年 4月 1日
・歯科外来診療環境体制加算2	平成20年 5月 1日
・地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成24年 9月 1日
<特掲診療料>	
・高度難聴指導管理料	平成 6年 5月 1日
・糖尿病合併症管理料	平成20年 4月 1日
・がん性疼痛緩和指導管理料	平成22年 4月 1日
・がん患者指導管理料イ	平成22年 4月 1日
・がん患者指導管理料ロ、ハ	平成26年 4月 1日
・外来緩和ケア管理料	令和2年 4月 1日
・糖尿病透析予防指導管理料	平成27年 9月 1日
・乳腺炎重症化予防・ケア指導料	平成30年 8月 1日
・院内トリアージ実施料	平成24年 4月 1日
・夜間休日救急搬送医学管理料	平成24年 4月 1日
・救急搬送看護体制加算	平成30年 4月 1日
・外来放射線照射診察料	平成24年 4月 1日
・ニコチン依存症管理料	平成26年 4月 1日
・相談体制充実加算（療養・就労両立支援指導料）	平成30年 4月 1日

・開放型病院共同指導料	平成28年12月1日
・がん治療連携計画策定料	平成22年12月1日
・がん治療連携管理料	平成24年4月1日
・外来排尿自立指導料	平成28年9月1日
・肝炎インターフェロン治療管理料	平成22年4月1日
・薬剤管理指導料	平成10年6月1日
・検査・画像情報提供加算および電子の診療情報評価料	平成31年2月1日
・医療機器安全管理料1、2、歯科	平成20年4月1日
・総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	平成22年4月1日
・婦人科特定疾患治療管理料	令和2年4月1日
・腎代替療法実績加算	令和2年4月1日
・在宅患者訪問看護指導及び同一建物居住者訪問看護指導料	平成27年4月1日
・在宅埋込型補助人工心臓（非拍動流型）指導管理料	平成27年4月1日
・持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動しない場合）	平成26年4月1日
・在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	令和元年9月1日
・皮下連続式グルコース測定	平成26年4月1日
・持続血糖測定器加算	平成26年4月1日
・造血管腫瘍遺伝子検査	平成20年6月1日
・遺伝学的検査	平成29年12月1日
・精密触覚機能検査	令和元年7月1日
・HPV核酸検出及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）	平成22年4月1日
・検体検査管理加算（Ⅳ）	令和元年5月1日
・遺伝カウンセリング加算	平成30年12月1日
・BRCA1/2遺伝子検査（血液を検体とするもの）	令和2年4月1日
・神経学的検査	平成20年4月1日
・保険医療機関間の連携による病理診断	平成24年4月1日
・保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製	平成14年4月1日
・病理診断管理加算2	平成24年4月1日
・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	平成24年4月1日
・植込型心電図検査	平成23年1月1日
・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	平成24年4月1日
・胎児心エコー法	平成25年12月1日
・ヘッドアップティルト試験	平成24年4月1日
・皮下連続式グルコース測定	平成26年4月1日
・在宅埋込型補助人工心臓（非拍動流型）指導管理料	平成30年5月1日
・遺伝学的検査	平成29年12月1日
・小児鎮静下MRI撮影加算	平成30年4月1日
・コンタクトレンズ検査料1	平成20年4月1日
・小児食物アレルギー負荷検査	平成18年4月1日
・内服・点滴誘発試験	平成22年4月1日
・センチネルリンパ節生検（乳がんに係るものに限る。）	平成22年4月1日
・CT透視下気管支鏡検査加算	平成24年4月1日
・画像診断管理加算2	平成20年4月1日
・遠隔画像診断	平成20年9月1日
・ポジトロン断層撮影及びポジトロン断層・コンピュータ断層複合撮影	平成22年4月1日
・CT撮影及びMRI撮影	平成24年4月1日
・冠動脈CT撮影加算	平成20年4月1日
・心臓MRI撮影加算	平成20年4月1日
・乳房MRI撮影加算	平成31年1月1日
・小児鎮静下MRI加算	平成31年4月1日
・血流予備量比コンピュータ断層撮影	令和2年4月1日
・抗悪性腫瘍剤処方管理加算	平成22年4月1日
・無菌製剤処理料	平成20年4月1日
・外来化学療法加算1	平成20年6月1日
・心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）・初期加算	平成24年4月1日

・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）・初期加算	平成24年 4月 1日
・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）・初期加算	平成24年 4月 1日
・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）・初期加算	平成24年 4月 1日
・がん患者リハビリテーション料	平成23年12月 1日
・歯科口腔リハビリテーション料2	平成26年 4月 1日
・リンパ浮腫複合的治療料	令和元年8月 1日
・人工腎臓 慢性期維持透析を行った場合1	平成30年 4月 1日
・導入器加算2	令和2年 4月 1日
・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	平成24年 6月 1日
・組織拡張器による再建手術（一連につき）（乳房（再建手術）の場合に限る。）	平成25年 9月 1日
・口腔粘膜処置	平成30年12月 1日
・レーザー機器加算	平成30年12月 1日
・エタノールの局所注入（甲状腺・副甲状腺）	平成24年 4月 1日
・脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。）及び脳刺激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	平成18年 4月 1日
・乳がんセンチネルリンパ節加算1、2	平成22年 4月 1日
・経皮的冠動脈形成術	平成26年 4月 1日
・経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	平成20年 4月 1日
・経皮的中隔心筋焼灼術	平成20年 4月 1日
・経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）	令和2年 4月 1日
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	平成10年 4月 1日
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	平成30年 4月 1日
・両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）	平成20年 4月 1日
・両心室ペースメーカー移植術（心筋電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（心筋電極の場合）	令和2年 4月 1日
・植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術	平成20年 4月 1日
・ポジトロン断層撮影、ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	平成22年 4月 1日
・植込型除細動器植込術（経静脈リードを使用）及び植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極 抜去術	平成20年 4月 1日
・植込型除細動器植込術（心筋リードを用いるもの）及び植込型除細動器交換術（心筋リードを用いるもの）	令和2年 4月 1日
・大動脈バルーンパンピング法（IABP法）	平成10年 4月 1日
・両室ベージング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ベージング機能付き植込型除細動 器交換術（経静脈電極の場合）	平成20年 4月 1日
・両室ベージング機能付き植込型除細動器移植術（心筋電極の場合）及び両室ベージング機能付き植込型除細動器 交換術（心筋電極の場合）	令和2年 4月 1日
・補助人工心臓	平成25年10月 1日
・埋込型補助人工心臓（非拍動流型）	令和元年5月 1日
・体外衝撃波胆石破碎術	平成11年12月 1日
・胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うもの）	平成28年 4月 1日
・体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	昭和63年 4月 1日
・腹腔鏡下肝切除術	平成24年12月 1日
・体外衝撃波脾石破碎術	平成25年10月 1日
・腹腔鏡下腓体尾部腫瘍切除術	平成24年 4月 1日
・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	平成24年 4月 1日
・医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6（歯科点数表第2章第9部の通則4を含む）に掲げる手術	平成20年 4月 1日
・胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）	平成26年 4月 1日
・胃瘻造設時嚥下機能評価加算	平成26年 4月 1日
・輸血管理料Ⅰ	平成20年 4月 1日
・輸血適正使用加算	平成24年 4月 1日
・貯血式自己血輸血管理体制加算	平成26年12月 1日
・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	平成24年 5月 1日
・歯周組織再生誘導手術	平成20年 5月 1日
・広範囲顎骨支持型装置埋入手術	平成24年 5月 1日
・緑内障手術（水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）	令和元年8月 1日
・生体腎移植術	令和元年9月 1日
・麻酔管理料Ⅰ、Ⅱ	平成22年 4月 1日
・放射線治療専任加算	平成14年 4月 1日

・外来放射線治療加算	平成20年 4月 1日
・高エネルギー放射線療	平成20年 4月 1日
・1回線量増加加算（高エネルギー放射線療に係るもの）	平成26年 4月 1日
・1回線量増加加算（強度変調放射線治療≪IGRT≫に係るもの）	令和 2年 5月 1日
・強度変調放射線治療（IMRT）	平成23年 6月 1日
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の休日加算1、時間外加算1、深夜加算1	平成29年 4月 1日
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる手術の休日加算1、時間外加算1、深夜加算1	平成29年 4月 1日
・認知療法・認知行動療法1	平成29年 1月 1日
・悪性腫瘍病理組織標本加算	平成30年 4月 1日
・画像誘導放射線治療（IGRT）	平成22年 4月 1日
・体外照射呼吸性移動対策加算	平成30年 7月 1日
・定位放射線治療	平成18年 4月 1日
・定位放射線治療呼吸性移動対策加算	平成30年 7月 1日
・クラウン・ブリッジ維持管理料	平成 8年 4月 1日
・CAD/CAM冠	平成26年 7月 1日
・入院時食事療養（Ⅰ）	平成18年 4月 1日
・歯科治療総合医療管理料	平成22年 4月 1日
・総合医療管理加算（歯科疾患管理料）	平成22年 4月 1日
・歯科治療時医療管理料	平成25年 5月 1日
・上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科診療に係るものに限る。）、下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科診療に係るものに限る。）	平成25年 5月 1日
・内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下パセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）、内視鏡下副甲状腺（上皮小体）腺腫過形成術	平成31年 4月 1日
・乳癌悪性腫瘍手術（乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）及び乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの）	平成30年 1月 1日
・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	平成29年 6月 1日
・食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃	平成30年 4月 1日
・経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）	令和 2年 4月 1日
・瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）及び膈腸閉鎖術（内視鏡によるもの）	
＜先進医療＞	
・アルテプラゼ静脈内投与による血栓溶解療法	平成28年 7月 1日
急性脳梗塞（当該疾病の症状の発症時刻が明らかでない場合に限る。）	

(8) 主な認定施設等

- ・日本医療機能評価機構認定病院
- ・日本医療機能評価機構救急医療機能認定病院
- ・ステントグラフト実施施設（胸部大動脈瘤ステントグラフト実施基準による）
- ・ステントグラフト実施施設（腹部大動脈瘤ステントグラフト実施基準による）
- ・肝炎治療指定医療機関（岩手県）
- ・歯科臨床研修施設（複合研修方式による従たる施設）
- ・心臓血管外科専門医認定機構規則規定基幹施設（三学会構成心臓血管外科専門医認定機構）
- ・心臓血管麻酔専門医認定施設（日本心臓血管麻酔学会）
- ・がん診療連携拠点病院
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医修練認定施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本肝胆膵外科学会高度技能医修練施設A
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本血液学会認定血液研修施設
- ・日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関
- ・呼吸器外科専門研修基幹施設

- ・日本栄養療法推進協議会NST稼働施設
- ・日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- ・日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設
- ・特定非営利活動法人婦人科悪性腫瘍研究機構登録参加施設
- ・日本腎臓学会研修施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・日本小児科学会小児科専門医制度小児科専門医研修施設
- ・日本消化器外科学会専門医制度規則専門医修練施設
- ・日本消化器内視鏡学会専門医制度規則指導施設
- ・日本消化器病学会専門医制度認定施設
- ・日本心血管インターベンション治療学会研修施設
- ・日本神経学会専門医制度教育施設
- ・日本整形外科学会専門医制度規則研修施設
- ・日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設
- ・日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム専門療法士認定規則実地修練認定教育施設
- ・日本ペインクリニック学会認定医指定研修施設
- ・日本糖尿病学会認定教育施設
- ・日本透析医学会専門医制度認定施設
- ・日本内科学会認定医制度教育病院
- ・日本呼吸器学会関連施設
- ・日本乳癌学会専門医制度規則認定施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・日本病院会優良短期人間ドック施設
- ・日本病理学会病理専門医制度規程日本病理学会研修認定施設B
- ・日本不整脈学会・日本心電学会認定不整脈専門医研修施設
- ・日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ・日本リウマチ学会教育施設
- ・日本放射線腫瘍学会認定施設B
- ・日本脈管学会認定研修関連施設
- ・日本臨床検査医学会臨床検査専門医制度規定認定研修施設
- ・日本臨床細胞学会施設認定規定施設
- ・日本臨床腫瘍学会認定研修施設
- ・発達障がい児専門医療機関
- ・母体保護法指定施設
- ・臨床研修施設（歯科医師法）
- ・臨床研修病院（医師法）
- ・臨床修練指定病院（外国医師又は外国歯科医師が行なう臨床修練）
- ・NPO法人卒後臨床研修評価機構認定施設
- ・JCOG参加施設
- ・日本泌尿器科学会専門医教育施設
- ・救急科専門医指定施設（日本救急医学会）
- ・日本プライマリ・ケア学会認定医研修施設
- ・日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設
- ・日本肝臓学会関連施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会専門医制度規則認定施設
- ・日本口腔外科学会専門医制度研修施設
- ・日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- ・日本小児外科学会専門医制度教育関連施設
- ・日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修事業研修施設
- ・体外設置型補助人工心臓認定施設
- ・植込型補助人工心臓実施設
- ・日本脳神経外科学会専門医研修プログラム研修施設
- ・日本脳神経血管内治療学会認定研修施設
- ・日本脳卒中学会認定研修教育病院
- ・日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会乳房再建用エキスパンダー実施設
- ・日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会乳房再建用インプラント実施設

- ・日本内分泌外科学会専門医制度認定施設
- ・日本内分泌学会認定教育施設
- ・日本甲状腺学会認定専門医施設
- ・日本周産期・新生児学医学会母体胎児認定施設
- ・下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術実施施設
- ・日本専門医機構認定内科領域研修施設（基幹型）
- ・日本専門医機構認定外科領域研修施設（基幹型）
- ・日本専門医機構認定産婦人科領域研修施設（基幹型）
- ・日本専門医機構認定整形外科領域研修施設（基幹型）
- ・日本専門医機構認定放射線科領域研修施設（基幹型）
- ・日本専門医機構認定救急科領域研修施設（基幹型）
- ・日本専門医機構認定麻酔科領域研修施設（基幹型）
- ・日本専門医機構認定総合診療領域研修施設（基幹型）
- ・IMPELLA補助循環用ポンプカテーテル実施施設
- ・日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション研修施設
- ・重症薬疹診療拠点病院
- ・日本形成外科学会教育関連施設
- ・遺伝性腫瘍研修施設

(9) 主要医療機器

令和2年5月1日現在の台数

＜放射線診断＞

P E T - C T	1	全身用コンピュータ断層撮影装置 (C T)	5
画像保存用管理システム (P A C S)	2	(ヘリカルC T、マルチスライスC T)	
画像用C A Dシステム	1	診断用一般撮影装置	1
画像解析処理装置	1	乳房撮影装置	1
磁気共鳴イメージング装置 (M R I)	2	泌尿器科用X線テレビ装置	1
自動現像機	1	放射線支援システム (R I S)	2
循環器用X線診断装置	4	骨密度測定装置	1
診断用X線テレビ装置	5		

＜放射線治療＞

リニアック	2	放射線治療用位置決め装置	1
腎尿管結石破碎装置	1		

＜核医学＞

核医学診断用ガンマカメラ	1	シンチレーションカメラ	1
--------------	---	-------------	---

＜臨床検査部門＞

臨床検査システム	1	全自動血液分析装置	1
細菌検査システム	1	全自動血球計数装置	1
採血管準備システム	1	超音波診断装置	1
心臓用超音波診断装置	2	病理支援システム	1
生理検査システム	1	臨床化学自動分析装置	1
全自動細胞解析装置	1	血液ガス部内システム	1
液状検体細胞診標本作製装置	1	遠隔病理画像診断システム	1

＜手術部門＞

白内障硝子体手術システム	1	分離式電動手術台	8
眼科用手術顕微鏡	1	手術支援用ナビゲーションシステム	1
外科 (脳外科) 用手術顕微鏡	2	内視鏡下外科手術機械	1
外科用X線テレビ装置	1	遠心血液ポンプシステム	1
耳鼻科用手術顕微鏡	1	移動式透視撮影装置	1
手術室部内支援システム	1	无影灯	1
カメラシステム	1	患者監視装置	1
人工心肺装置	1	麻酔科用超音波診断装置	1
生体情報モニタリングシステム	1		

＜診療科、中央材料室、その他＞

眼科画像ファイリングシステム	1	総合カンファレンスシステム	1
感染管理システム	1	大動脈バルーンポンプ	1
高圧蒸気滅菌装置	2	超音波内視鏡	2
歯科電子カルテシステム	1	低温プラズマ滅菌装置	2
周産期電子カルテシステム	1	電子内視鏡	1
周産期モニタリングシステム	1	内視鏡業務支援システム	1
心臓カテーテル用検査装置	1	光干渉断層計	1
超音波診断装置	3	文書画像一元管理システム	1
生体情報モニタリングシステム	4	放射性同位元素血液照射装置	1
全身用コンピュータ断層撮影装置	1	薬剤部支援システム	1
ベッドサイドモニター	1	レーザー光凝固装置	1
内視鏡カラーT V装置	1	定置型保育器	1
内視鏡カメラシステム	1	診療情報統合システム	1
透析部門システム	1	分娩監視装置集中監視システム	1

(注) 納入価格概ね10,000千円以上の機器

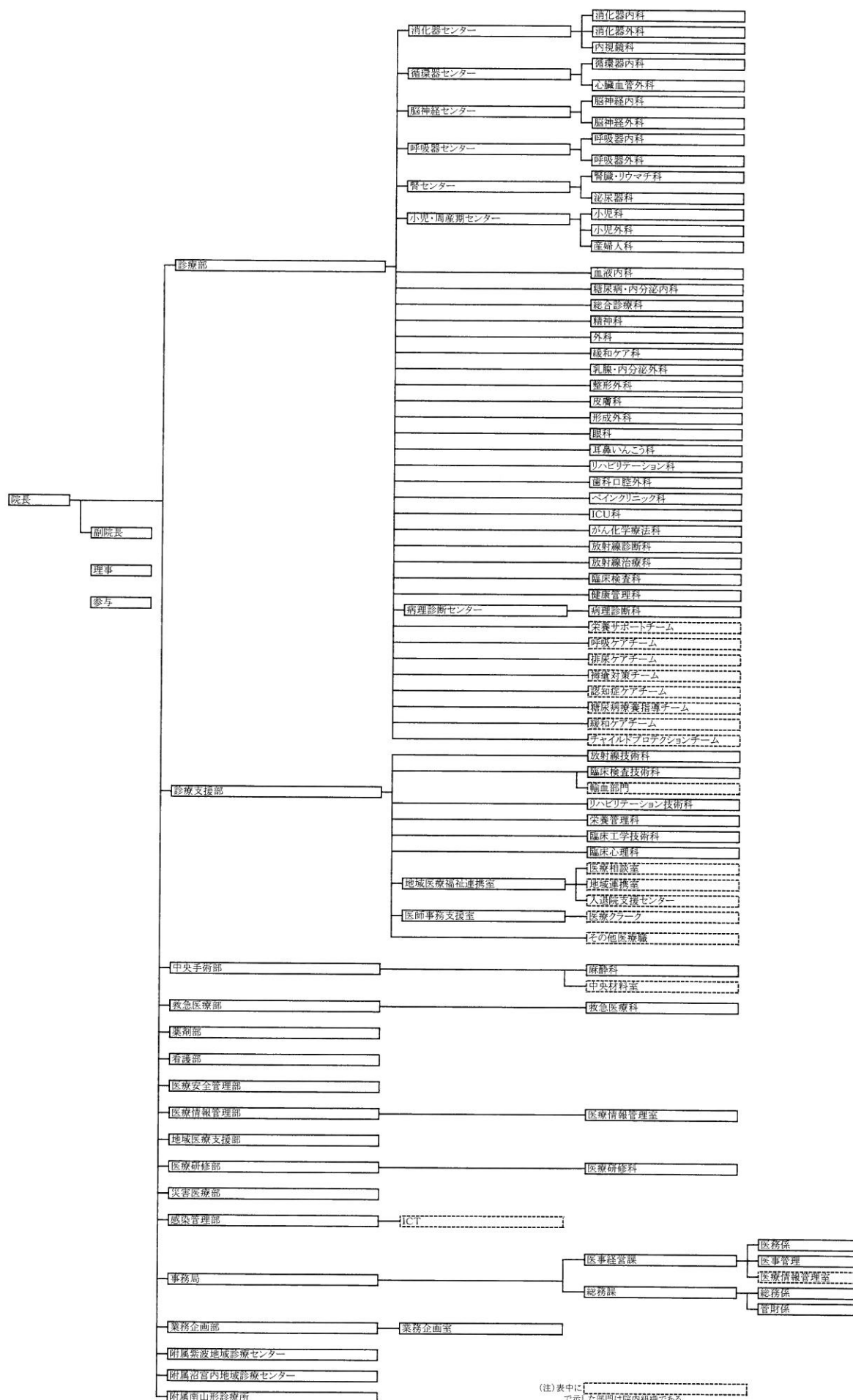
7. 公衆衛生活動

- (1) 予防接種

8. その他の活動

- (1) 糖尿病教室
- (2) 母親学級
- (3) オストメイト交流会（すみれの会）
- (4) 各種研究発表
- (5) 図書管理
- (6) 医療情報管理
- (7) 医療統計
- (8) 院内がん登録
- (9) 医師の海外派遣
- (10) 各種症例検討会
各科カンファレンス、死亡症例検討会、救急事例研究会、救急症例検討会、C P C
- (11) 多地点合同T Vカンファレンス（がん診療施設情報ネットワークシステム）
- (12) 研修医教育講座（プライマリケアセミナー）
- (13) 院内ボランティアの会「ひまわり」
- (14) 緩和医療勉強会
- (15) W O C勉強会
- (16) 地域包括ケアネットワーク研究会
- (17) 市民健康講座
- (18) がん哲学外来メディカル・カフェ
- (19) なでしこサロン（がんサロン）

病院組織図 (令和2年5月1日現在)



10. 職種別職員数

令和2年5月1日現在

区 分			正規職員	日額臨時	時間制臨時 及び非常勤	計
医 師 (初期研修医)			161	36 (34)	6.95	203.95 (34)
薬剤部	薬剤師		35			35.00
	助手			15		15.00
放射線 技術科	技師		37	2	0.77	39.77
	補助員			2	0.75	2.75
臨床検査 技術科	技師		35	4	3.82	42.82
	補助員			2	0.75	2.75
看護部	看護部長		1			1.00
	病棟 I C U H C U	看護師	412	9	12.41	433.41
		准看護師		2	2.3	4.30
		看護補助者			54.19	54.19
	外来	看護師	127	11	19.64	157.64
		准看護師			3.66	3.66
		看護補助者			30.71	30.71
		事務補助員				
手術	看護師	34.5	2	1.29	37.79	
	看護補助者			5.42	5.42	
中材	看護師	0.50			0.50	
歯科衛生士			3			3.00
臨床工学技術科			16			16.00
視能訓練士			5			5.00
リハビリテーション 技術科	理学療法士		22			22.00
	作業療法士		8			8.00
	言語聴覚士		5			5.00
栄養 管理科	管理栄養士		6	3	0.77	9.77
	調理師・調理手		16		11.85	27.85
医療社会事業士			5			5.00
事務局	事務職員		37			37.00
	補助員			26		26.00
臨床心理士			1		0.41	1.41
運転技士					0.75	0.75
技能士				1	0.46	1.46
作業手				1	1.5	2.50
その他						
医療安全管理専門員			1			1.00
診療情報管理士			2	2		4.00
医療クラーク				53		53.00
計			970	171	158.40	1,299.40

(注1) 時間制臨時及び非常勤は、週38.75時間を1人として換算したものである。

(注2) 育児休業・病気休職の職員を除き、産前産後休暇・病気休暇・派遣の職員を含む。

(注3) 概ね1ヶ月以上にわたる他病院勤務となった医師を除き、地域医療研修の初期研修医を含む。

11. 収益的収入及び支出の状況

(1) 収益的収支の年次別推移

(単位：千円、%)

科目	年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
医業収益		21,278,281	1.2	21,878,567	2.8	23,169,588	5.9
入院収益		14,513,849	1.4	14,797,659	2.0	15,448,692	4.4
外来収益		5,744,544	0.9	6,021,606	4.8	6,700,282	11.3
室料差額収益		69,732	△ 8.3	67,563	△ 3.1	64,930	△ 3.9
その他医業収益		950,156	△ 0.3	991,739	4.4	955,684	△ 3.6
医業外収益		2,179,387	6.4	2,239,554	2.8	2,606,406	16.4
特別利益		0		0		0	
収益合計		23,457,669	1.6	24,118,121	2.8	25,775,993	6.9
(うち一般会計負担金)		(2,154,357)	(2.3)	(2,042,222)	△ 5.2	(2,312,515)	13.2
医業費用		19,852,423	0.0	20,720,153	4.4	22,073,049	6.5
給与費		9,530,230	0.0	9,842,795	3.3	10,201,304	3.6
(うち給料)		(3,376,469)	(0.0)	(3,429,956)	(1.6)	(3,570,195)	(4.1)
(うち手当)		(3,649,119)	(0.0)	(3,916,946)	(7.3)	(4,100,902)	(4.7)
材料費		7,105,167	0.0	7,355,633	3.5	8,114,870	10.3
(うち薬品費)		(3,965,186)	(0.0)	(4,278,444)	(7.9)	(4,785,006)	(11.8)
(うち診療材料費)		(2,992,066)	(0.0)	(2,929,892)	(△ 2.1)	(3,180,272)	(8.5)
経費		2,336,510	0.0	2,340,364	0.2	2,482,407	6.1
(うち修繕費)		(180,322)	(0.0)	(160,712)	(△ 10.9)	(179,500)	(11.7)
(うち委託料)		(982,324)	(0.0)	(1,015,812)	(3.4)	(1,067,468)	(5.1)
交際費		0		10		0	(△ 100.0)
減価償却費		725,139	0.0	1,064,026	46.7	1,141,641	7.3
資産減耗費		59,474	0.0	20,985	△ 64.7	22,209	5.8
研究研修費		95,903	0.0	96,340	0.5	110,617	14.8
医業外費用		860,794	0.0	859,812	△ 0.1	1,019,328	18.6
(うち支払利息)		(88,420)	(0.0)	(79,860)	(△ 9.7)	(72,049)	(△ 9.8)
(控除対象外消費税)							
共通管理費		743,230	0.0	652,727	△ 12.2	783,332	20.0
特別損失		0		468,638		106,927	△ 77.2
費用合計		21,456,447	0.3	22,701,330	5.8	23,982,636	5.6
医業収支		1,425,859		1,158,414		1,096,539	
経常収支		2,001,222		1,885,429		1,900,285	
総収支		2,001,222		1,416,791		1,793,357	

(注1) 税抜きの額である。

(2) 患者1人1日当たり平均収益

(単位：円)

科目	年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
入 院		69,369	2.6	70,791	2.1	73,393	3.7
外 来		21,301	2.1	22,344	4.9	24,678	10.4

12. 業務の概況

(1) 入院患者の状況

(単位：人、%、日)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
新入院患者数（人）	総 数	15,980	16,183	16,571
	一 般	15,980	16,183	16,571
	結 核	---	---	---
1日平均患者数（人）	総 数	43.8	44.3	45.3
	一 般	43.8	44.3	45.3
	結 核	---	---	---
延患者数（人）	総 数	209,227	209,032	210,492
	一 般	209,227	209,032	210,492
	結 核	---	---	---
1日平均患者数（人）	総 数	573.2	572.7	575.1
	一 般	573.2	572.7	575.1
	結 核	---	---	---
病床利用率（%）	総 数	83.7	83.6	84.0
	一 般	83.7	83.6	84.0
	結 核	---	---	---
平均在院日数（日）	総 数	12.1	11.9	11.7
	一 般	12.1	11.9	11.7
	結 核	---	---	---

※ 結核病床は、平成20年6月1日で廃止

(2) 外来患者の状況

(単位：人)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
新患者数	26,096	27,113	27,428
1日平均患者数	107.0	111.1	114.3
延患者数	269,684	269,498	271,507
1日平均患者数	1,105.3	1,104.5	1,131.3
外来入院患者比率（延患者数）	1.29	1.29	1.29

(3) 紹介患者等の状況

(単位：%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
紹介率	68.8(76.2)	67.9(73.3)	67.0(74.2)
逆紹介率	92.0	85.6	90.4

(注) ・ 県内の県立医療機関からの紹介患者を除く。

・ 紹介率の欄は、急性期病院紹介率。()は地域医療支援病院紹介率。

(4) 診療科別入院患者数

(単位：人)

診療科	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	延患者数	1 日平均	延患者数	1 日平均	延患者数	1 日平均
血液内科	12,216	33.5	11,698	32.0	13,752	37.6
総合診療科	7,969	21.8	8,542	23.4	3,288	9.0
糖尿病・内分泌内科					3,025	8.3
腎臓・リウマチ科	13,381	36.7	13,509	37.0	14,160	38.7
神経内科	11,865	32.5	13,049	35.8	13,736	37.5
呼吸器内科	13,762	37.7	14,080	38.6	14,395	39.3
消化器内科	22,197	60.8	22,727	62.3	23,832	65.1
循環器内科	21,239	58.2	20,736	56.8	19,029	52.0
小児科	5,568	15.3	5,842	16.0	6,904	18.9
消化器外科・外科	18,725	51.3	19,698	53.9	18,437	50.4
乳腺・内分泌外科	3,499	9.6	3,274	9.0	2,963	8.1
整形外科	18,197	49.9	16,977	46.5	14,359	39.2
形成外科	784	2.1	530	1.5	699	1.9
脳神経外科	11,394	31.2	10,111	27.7	11,347	31.0
呼吸器外科	3,228	8.8	4,009	11.0	4,421	12.1
心臓血管外科	8,655	23.7	8,576	23.5	10,022	27.4
小児外科	489	1.3	479	1.3	589	1.6
皮膚科	1,838	5.0	1,934	5.3	2,013	5.5
泌尿器科	5,996	16.4	6,413	17.6	6,435	17.6
産婦人科	21,190	58.1	19,956	54.7	19,309	52.8
眼科	1,622	4.4	1,981	5.4	1,814	5.0
耳鼻いんこう科	3,113	8.5	3,171	8.7	3,566	9.7
放射線科	94	0.3	81	0.2	41	0.1
歯科口腔外科	621	1.7	514	1.4	860	2.3
麻酔科 (ペインクリニック科)	30	0.1	0	0.0	0	0.0
がん化学療法科	1,555	4.3	1,145	3.1	1,496	4.1
計	209,227	573.2	209,032	572.7	210,492	575.1

(5) 診療科別外来患者数

(単位：人)

診療科	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	延患者数	1 日平均	延患者数	1 日平均	延患者数	1 日平均
血液内科	10,857	44.5	10,774	44.2	11,870	49.5
総合診療科	12,202	50.0	12,172	49.9	4,683	19.5
糖尿病・内分泌内科					7,017	29.2
腎臓・リウマチ科	14,143	58.0	14,233	58.3	14,854	61.9
神経内科	8,358	34.3	7,945	32.6	6,568	27.4
精神科	1,270	5.2	1,353	5.5	1,334	5.6
呼吸器内科	11,344	46.5	10,574	43.3	11,263	46.9
消化器内科	25,417	104.2	24,376	99.9	23,802	99.2
循環器内科	16,766	68.7	17,643	72.3	16,873	70.3
小児科	11,022	45.2	10,883	44.6	10,815	45.1
消化器外科・外科	11,876	48.7	11,921	48.9	11,891	49.5
乳腺・内分泌外科	11,145	45.7	11,555	47.4	11,630	48.5
整形外科	12,200	50.0	12,201	50.0	10,499	43.7
形成外科	1,801	7.4	2,564	10.5	2,764	11.5
脳神経外科	4,490	18.4	4,555	18.7	5,210	21.7
呼吸器外科	3,282	13.5	3,429	14.1	3,938	16.4
心臓血管外科	3,977	16.3	4,056	16.6	4,222	17.6
小児外科	724	3.0	718	2.9	682	2.8
皮膚科	13,355	54.7	14,315	58.7	14,362	59.8
泌尿器科	14,397	59.0	13,515	55.4	13,211	55.0
産婦人科	21,519	88.2	20,854	85.5	20,961	87.3
眼科	6,645	27.2	6,933	28.4	6,847	28.5
耳鼻いんこう科	7,255	29.7	7,361	30.2	7,329	30.5
リハビリテーション科	684	2.8	569	2.3	804	3.4
放射線科	32,148	131.8	32,675	133.9	34,366	143.2
歯科口腔外科	5,357	22.0	5,342	21.9	6,476	27.0
麻酔科 (ペインクリニック科)	2,837	11.6	2,807	11.5	2,660	11.1
がん化学療法科	4,613	18.9	4,175	17.1	4,576	19.1
計	269,684	1,105.3	269,498	1,104.5	271,507	1,131.3

(6) 市町村別患者の状況（令和元年度実患者数）

〔入院〕

医療圏	市町村	患者数（人）	構成比	
盛岡	盛岡市	6,805	50.9%	81.2%
	八幡平市	797	6.0%	
	葛巻町	141	1.1%	
	岩手町	506	3.8%	
	雫石町	441	3.3%	
	滝沢市	1,652	12.4%	
	紫波町	276	2.1%	
	矢巾町	230	1.7%	
岩手 中部	花巻市	259	1.9%	5.9%
	北上市	162	1.2%	
	遠野市	286	2.1%	
	西和賀町	79	0.6%	
胆江	奥州市	157	1.2%	1.4%
	金ヶ崎町	25	0.2%	
両磐	一関市	136	1.0%	1.1%
	平泉町	10	0.1%	
気仙	大船渡市	100	0.7%	1.3%
	陸前高田市	49	0.4%	
	住田町	26	0.2%	
釜石	釜石市	151	1.1%	1.5%
	大槌町	49	0.4%	
宮古	宮古市	227	1.7%	3.0%
	山田町	56	0.4%	
	岩泉町	106	0.8%	
	田野畑村	13	0.1%	
久慈	久慈市	41	0.3%	0.4%
	洋野町	6	0.0%	
	普代村	6	0.0%	
	野田村	3	0.0%	
二戸	二戸市	80	0.6%	1.2%
	一戸町	58	0.4%	
	軽米町	11	0.1%	
	九戸村	12	0.1%	
県内計		12,956	96.9%	96.9%
青森県		57	0.4%	
秋田県		82	0.6%	
宮城県		80	0.6%	
その他		191	1.4%	
県外計		410	3.1%	3.1%
合計		13,366		100.0%

〔外来〕

医療圏	市町村	患者数（人）	構成比	
盛岡	盛岡市	28,783	53.6%	83.0%
	八幡平市	2,970	5.5%	
	葛巻町	485	0.9%	
	岩手町	1,643	3.1%	
	雫石町	1,696	3.2%	
	滝沢市	6,766	12.6%	
	紫波町	1,171	2.2%	
	矢巾町	1,004	1.9%	
岩手 中部	花巻市	1,112	2.1%	5.0%
	北上市	526	1.0%	
	遠野市	834	1.6%	
	西和賀町	229	0.4%	
胆江	奥州市	552	1.0%	1.2%
	金ヶ崎町	83	0.2%	
両磐	一関市	421	0.8%	0.8%
	平泉町	23	0.0%	
気仙	大船渡市	416	0.8%	1.3%
	陸前高田市	180	0.3%	
	住田町	81	0.2%	
釜石	釜石市	504	0.9%	1.2%
	大槌町	140	0.3%	
宮古	宮古市	934	1.7%	3.1%
	山田町	235	0.4%	
	岩泉町	413	0.8%	
	田野畑村	60	0.1%	
久慈	久慈市	158	0.3%	0.4%
	洋野町	27	0.1%	
	普代村	16	0.0%	
	野田村	7	0.0%	
二戸	二戸市	328	0.6%	1.3%
	一戸町	271	0.5%	
	軽米町	25	0.0%	
	九戸村	60	0.1%	
県内計		52,153	97.2%	97.2%
青森県		277	0.5%	
秋田県		363	0.7%	
宮城県		209	0.4%	
その他		659	1.2%	
県外計		1,508	2.8%	2.8%
合計		53,661		100.0%

(7) 薬品、診療材料の状況

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
入院 外来	薬品費	19.6	20.6	21.6
	診療材料費	14.8	14.1	14.4
患者1人1日平均消費額(円)				
	薬品費	8,280	8,941	9,927
	診療材料費	6,248	6,123	6,598

(注) 税抜きである。

(8) 調剤の状況

区 分		平成29年度			平成30年度			令和元年度		
		入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
1日 平均 取扱数	処方箋枚数	293	116	409	272	103	375	275	99	374
	調剤数	424	269	693	393	242	635	400	234	634
	調剤延数	2,408	4,897	7,305	2,240	4,509	6,749	2,233	4,290	6,523
調剤1回あたり延数		5.7	18.2	10.5	5.7	18.6	10.6	5.6	18.3	10.3

(9) 院外処方箋の発行状況

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1日平均発行枚数	366	368	376
処方箋全体に占める割合(%)	76.0	78.2	79.1

(12) 内視鏡検査の状況

(単位：件)

区 分			平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度
消化器内科	胃・ 十二指腸	検査のみ	3, 896	3, 668	3, 671
		手 術	419	376	453
		計	4, 315	4, 044	4, 124
	膵胆管系	検査のみ	0	0	0
		手 術	614	703	745
		計	614	703	745
	直 腸	検査のみ	47	47	54
		手 術	86	96	78
		計	133	143	132
	大 腸	検査のみ	2, 534	2, 497	2, 475
手 術		843	767	808	
計		3, 377	3, 264	3, 283	
計	検査のみ	6, 477	6, 212	6, 200	
	手 術	1, 962	1, 942	2, 084	
	計	8, 439	8, 154	8, 284	
呼吸器科・呼吸器外科			87	121	114
経食道エコー			212	230	255
合 計			8, 738	8, 505	8, 653

(13) 分娩の状況

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
時 間 内	286	294	277
時 間 外	83	98	91
深 夜 ・ 休 日	128	104	92
計	497	496	460

(14) 脳神経外科カテーテル使用手術の状況

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
脳血管内手術（1箇所）	95	80	73
脳血管内手術（2箇所以上）	0	7	1
経皮的脳血管形成術	1	5	2
経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術 （頭蓋内脳血管の場合）	1	0	0
脳血管内手術 （脳血管内ステントを用いるもの）	47	53	60
経皮的頸動脈ステント留置術	1	0	0
血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（止血術）	0	0	0
血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（選択的動脈化学塞栓術）	0	0	0
血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（その他のもの）	13	5	19
計	158	150	155

(15) 手術の状況

①手術件数

(単位：件)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
手術件数	年間延件数	13,837 (5,529)	13,813 (5,724)	15,463 (5,798)
	1日平均	57	57	64
点数別 手術件数	1,000未満	1,795	1,753	2,274
	1,000以上 3,000未満	1,407	1,691	1,613
	3,000以上 5,000未満	1,363	1,456	1,872
	5,000以上 10,000未満	1,798	1,843	1,692
	10,000以上 20,000未満	3,177	2,834	3,583
	20,000以上 30,000未満	2,067	1,758	1,990
	30,000以上	2,230	2,478	2,439
	計	13,837	13,813	15,463

(注1) () 内は、手術室を使用した件数である。

(注2) 1日平均は、診療実日数で除した数値である。

②診療科別手術件数（手術室利用分）

(単位：件)

診療科	平成29年度			平成30年度			令和元年度		
	予定	緊急	計	予定	緊急	計	予定	緊急	計
血液内科									
総合診療科									
腎臓・リウマチ科	135		135	101	3	104	123	8	131
呼吸器内科									
消化器内科									
循環器内科									
小児科									
消化器外科・外科	816	270	1,086	837	301	1,138	864	248	1,112
乳腺・内分泌外科	433	8	441	452	8	460	386	9	395
整形外科	915	58	973	873	53	926	791	39	830
形成外科	170	4	174	203	5	208	231	6	237
脳神経外科	93	204	297	108	171	279	120	208	328
呼吸器外科	155	3	158	153	11	164	173	15	188
心臓血管外科	234	71	305	228	93	321	263	118	381
小児外科	68	28	96	84	29	113	78	15	93
皮膚科	53		53	48		48	42	1	43
泌尿器科	212	6	218	237	4	241	312	9	321
産婦人科	507	132	639	520	129	649	521	133	654
眼科	595	8	603	700	18	718	700	12	712
耳鼻いんこう科	301	3	304	307	2	309	300	5	305
ペインクリニック科									
歯科口腔外科	47		47	46		46	68		68
がん化学療法科									
その他									
計	4,734	795	5,529	4,897	827	5,724	4,972	826	5,798
全身麻酔件数	4,003			4,092			4,133		

(16) 救急患者の取扱状況

(単位：人)

区 分		29年度	30年度	令和元年度
合 計		21,193	21,091	20,988
時間内・外別	時間内	4,117	3,904	3,777
	時間外	17,076	17,187	17,211
来院方法別	救急車	7,067	7,423	7,193
	その他	14,126	13,668	13,795
診療科別	内科系	9,823	9,769	9,399
	小児科	3,016	2,657	2,764
	(うち小児輪番日)	(2,317)	(2,088)	(2,115)
	外科系	8,354	8,665	7,545
発生原因別	交通事故	334	437	398
	脳疾患	1,115	1,087	1,247
	心疾患	977	862	908
	分娩	176	186	183
	一般	18,591	18,519	18,252
当日とった措置	入院	5,715	5,643	5,956
	転医	16	12	34
	帰宅	15,305	15,289	14,848
	死亡	157	147	150
1日平均取扱人員		58.1	57.8	57.5

(17) 栄養管理の状況

区 分		29年度	30年度	令和元年度
患者給食延食数 (年間)	患者食(数)	501,282	496,509	493,618
	うち特別食加算(数)	162,315	172,799	161,920
	特別食加算率(%)	32.4	34.8	32.8
1食平均給食数(うち特別食)(食)		458(148)	453(158)	447(147)
給食率(%)		79.9	79.2	78.2
栄養指導 (個人指導)	入院(初回)(件)	2,246	2,517	2,147
	入院(継続)(件)	458	467	387
	外来(初回)(件)	426	892	847
	外来(継続)(件)	1005	1284	1302
栄養指導 (集団指導)	入院(件)	226	243	171
	外来(件)	0	0	0
栄養食事指導 件数合計(件)		4,361	5,403	4,854
栄養食事指導 収益(円)		10,054,000	12,559,800	11,311,600
栄養サポート加算(件)		545	569	637
歯科医師連携加算(件)		170	297	306
糖尿病透析予防管理加算(件)		83	196	169

(18) 公衆衛生活動の状況

(単位：人)

区 分	29年度	30年度	令和元年度
集団健康診断	8,425	8,331	8,415
個人健康診断	768	621	860
予防接種	2,732	4,257	4,133
一泊人間ドック	541	493	355
計	12,466	13,702	13,763

(19) 医療相談の状況

① ケース取扱状況

(単位：件)

区 分	新規受理	実件数	延件数
平成29年度	295	2,704	3,405
平成30年度	255	2,437	2,908
令和元年度	383	3,182	3,886

② 援助の方法

(単位：件)

区 分	面 接	訪 問	電 話	文 書	ケースカンファレンス	合 計
平成29年度	4,663	25	2,032	233	285	7,238
平成30年度	4,091	23	1,553	175	183	6,025
令和元年度	5,710	18	1,942	201	281	8,152

③ 援助の問題

(単位：件)

区分	経 済		医療・福祉・諸制度	医療・保険等	環 境				退院・社会復帰等	その他	合計
	医療費	生活費			心理・適応	院内・付添	家庭内	職場・学校			
29年度	740	237	1,850	1,136	338	12	208	11	516	175	5,223
30年度	756	79	1,585	828	219	25	266	22	576	183	4,539
元年度	760	61	1,666	1,621	219	33	314	57	758	223	5,712

(20) 病理業務の状況

(単位：件、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
死 亡 数	676	680	643
(うち入院患者死亡数)	521	532	551
剖 検 数	28	25	12
剖 検 率	5.4	4.7	2.2

(単位：件)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
組織診断	院内分	7,403	7,075
	院外分(受託検査)	1,501	1,483
迅速診断	院内分	476	408
	院外分	18	30
	(テレパソロジー)	(18)	(30)
細胞診断	9,791	9,217	9,188

(注1) 歴年による(1月～12月)

(注2) 院外分にはテレパソロジー()の件数を含む

(21) 診療応援の状況

(単位：日)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
県立病院	2,403	2,778	2,679
市町村	764	934	731
合 計	3,167	3,712	3,410

(22) リハビリテーションの状況

(単位：単位数)

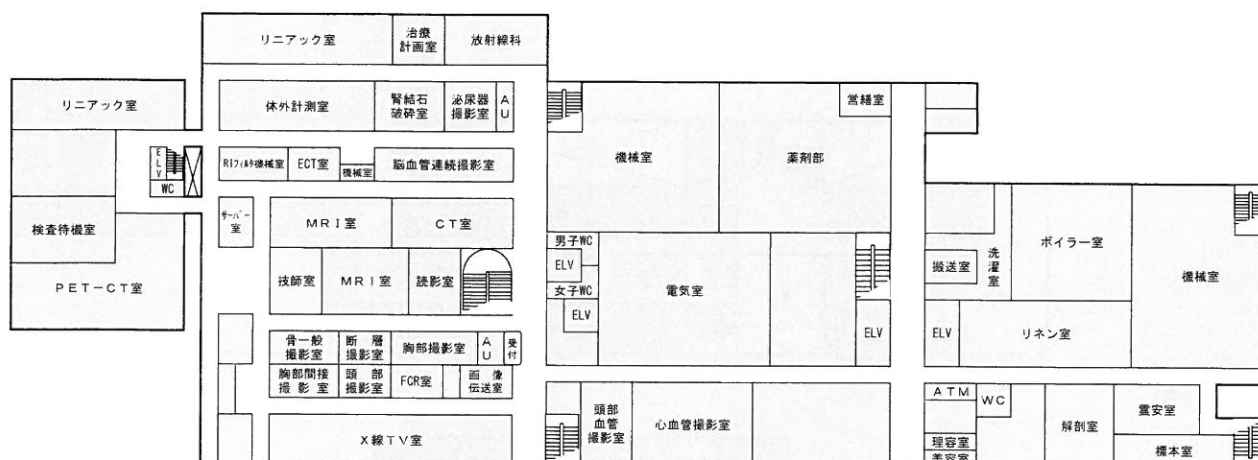
区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
理学療法	脳血管疾患等	8,555	7,727	13,161
	廃用症候群	8,942	9,473	13,294
	運動器	9,314	8,670	9,910
	呼吸器	4,589	2,958	1,754
	心大血管	17,187	18,552	20,082
	がん患者(H26年4月～)	2,947	3,888	3,544
	合計	51,534	51,268	61,745
	早期リハビリテーション加算	40,673	38,339	47,786
	初期リハビリテーション加算	29,023	27,468	34,842
作業療法	脳血管疾患等	11,414	10,965	10,224
	廃用症候群	7,224	7,506	8,670
	運動器	2,459	1,992	777
	呼吸器	509	508	125
	心大血管(H27年12月～)	0	0	0
	がん患者(H26年4月～)	4,533	3,047	3,632
	合計	26,139	24,018	23,428
	早期リハビリテーション加算	18,848	18,066	16,612
	初期リハビリテーション加算	12,936	12,658	11,492
言語聴覚療法	脳血管疾患等	6,727	7,499	6,164
	廃用症候群	805	1,353	2,251
	がん患者(H26年4月～)	197	216	114
	合計	7,729	9,068	8,529
	早期リハビリテーション加算	6,791	7,787	71,633
	初期リハビリテーション加算	4,587	5,202	51,512
	摂食機能	1,989	687	227
合 計	脳血管疾患等	26,696	26,191	29,549
	廃用症候群	16,971	18,332	24,215
	運動器	11,773	10,662	10,687
	呼吸器	5,098	3,466	1,879
	心大血管	17,187	18,552	20,082
	がん患者(H26年4月～)	7,677	7,151	7,290
	合計	85,402	84,354	93,702
	早期リハビリテーション加算	66,312	64,192	71,633
	初期リハビリテーション加算	46,546	45,328	51,512
	摂食機能	1,989	687	227

主要診療科別リハビリ処方件数

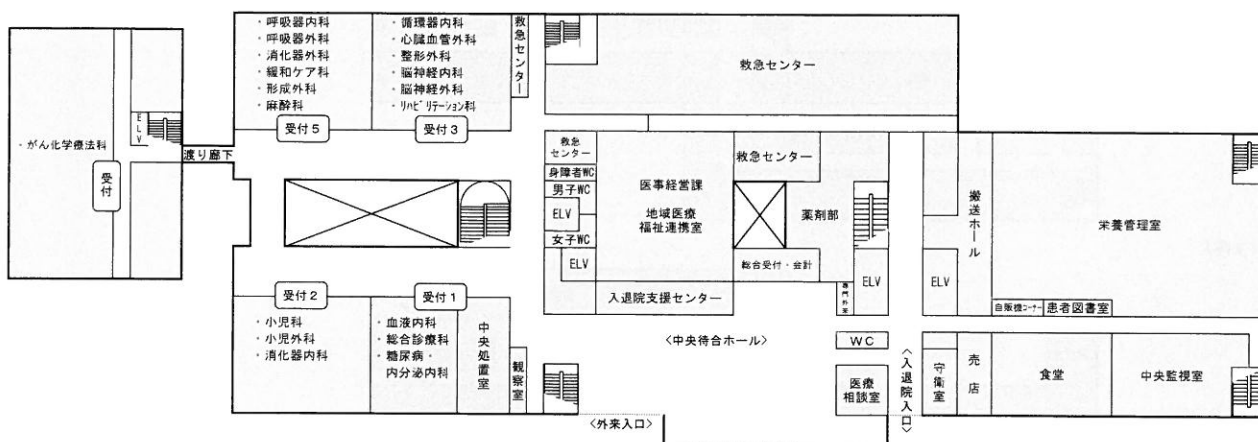
診療科	平成29年度	平成30年度	令和元年度
血液内科	2,155	2,732	2,701
総合診療科	3,413	3,618	1,520
腎臓・リウマチ科	4,011	4,480	5,429
神経内科	10,306	10,264	10,974
呼吸器内科	4,918	2,552	2,805
消化器内科	5,982	6,009	6,920
循環器内科	14,341	12,576	11,387
小児科	103	111	325
消化器外科	10,562	11,656	10,854
乳腺・内分泌外科	371	341	332
整形外科	12,689	11,258	9,595
脳神経外科	9,571	7,123	8,400
呼吸器外科	281	350	418
心臓血管外科	7,275	6,407	7,833
皮膚科	668	720	665
泌尿器科	293	652	551
婦人科	403	420	681
ペインクリニック科	18	0	0
その他	434	260	1,256
合計	87,794	81,529	82,646

13. 各階平面図

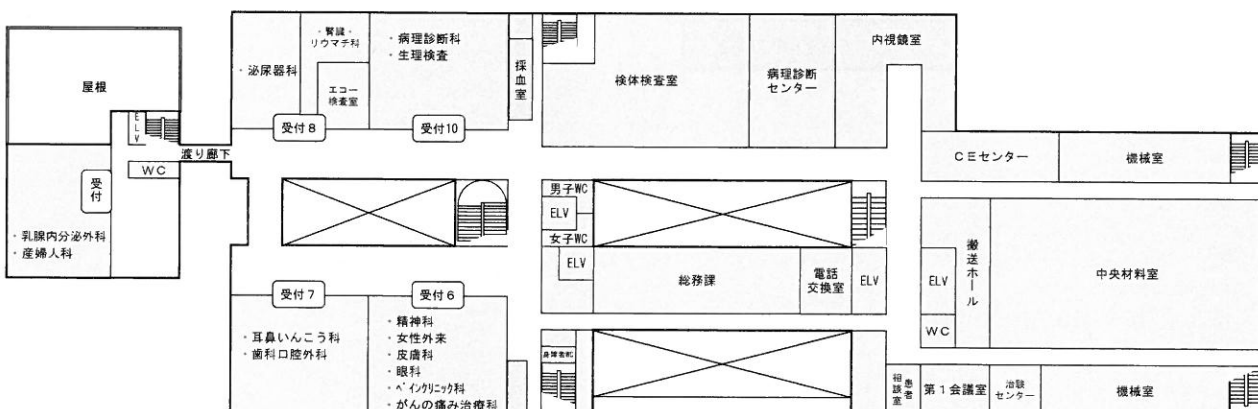
【地下1階】



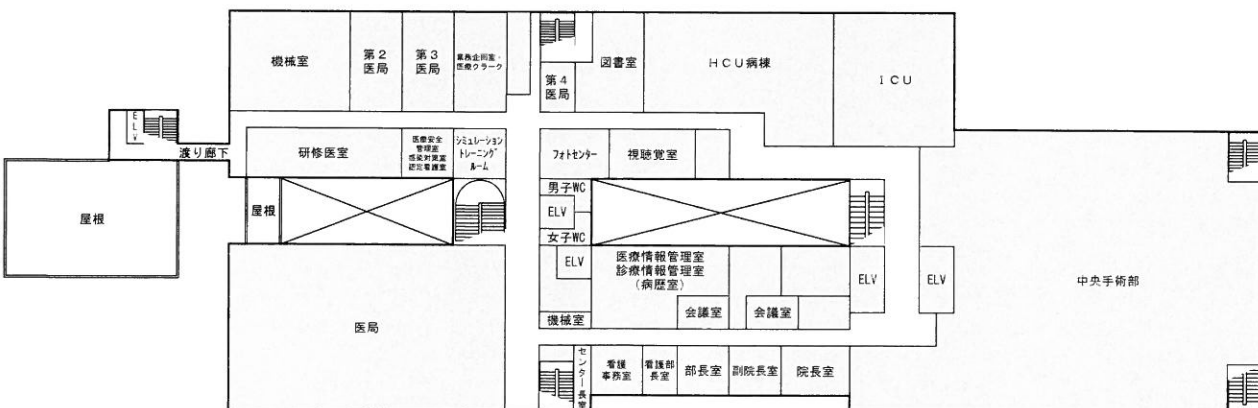
【1階】



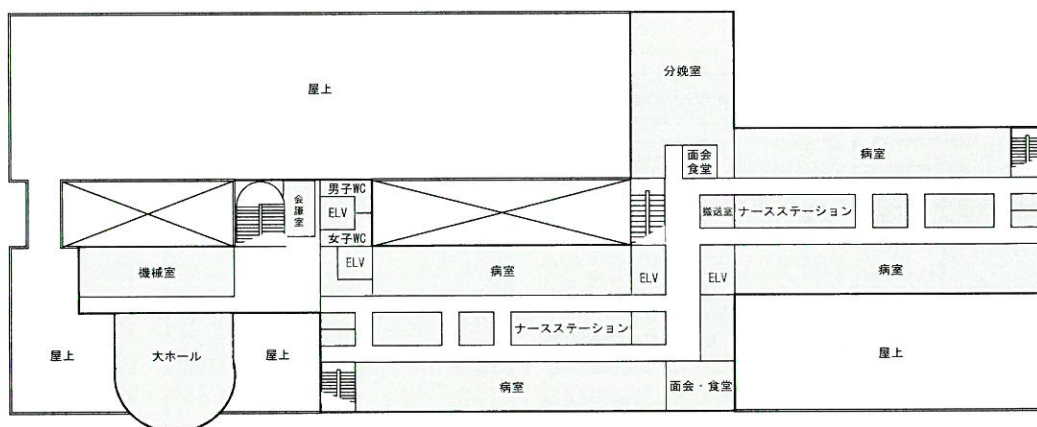
【2階】



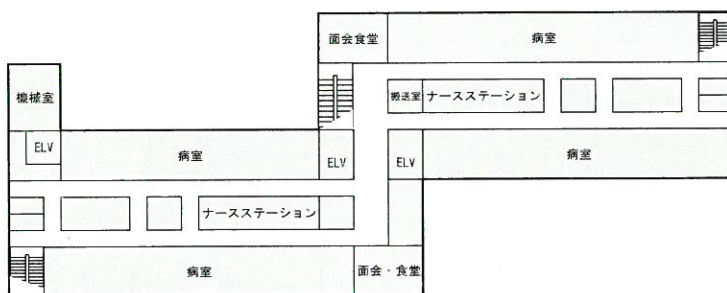
【3階】



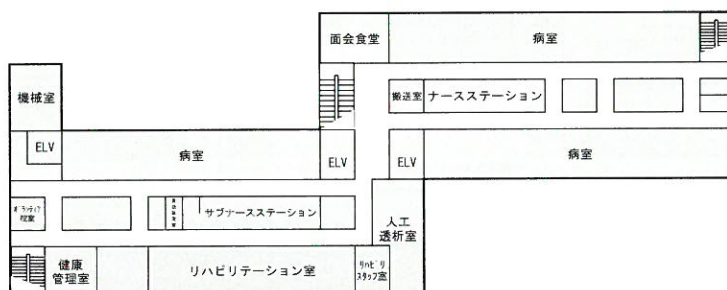
【4階】



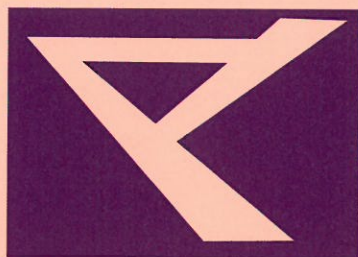
【5階～8階】



【9階】



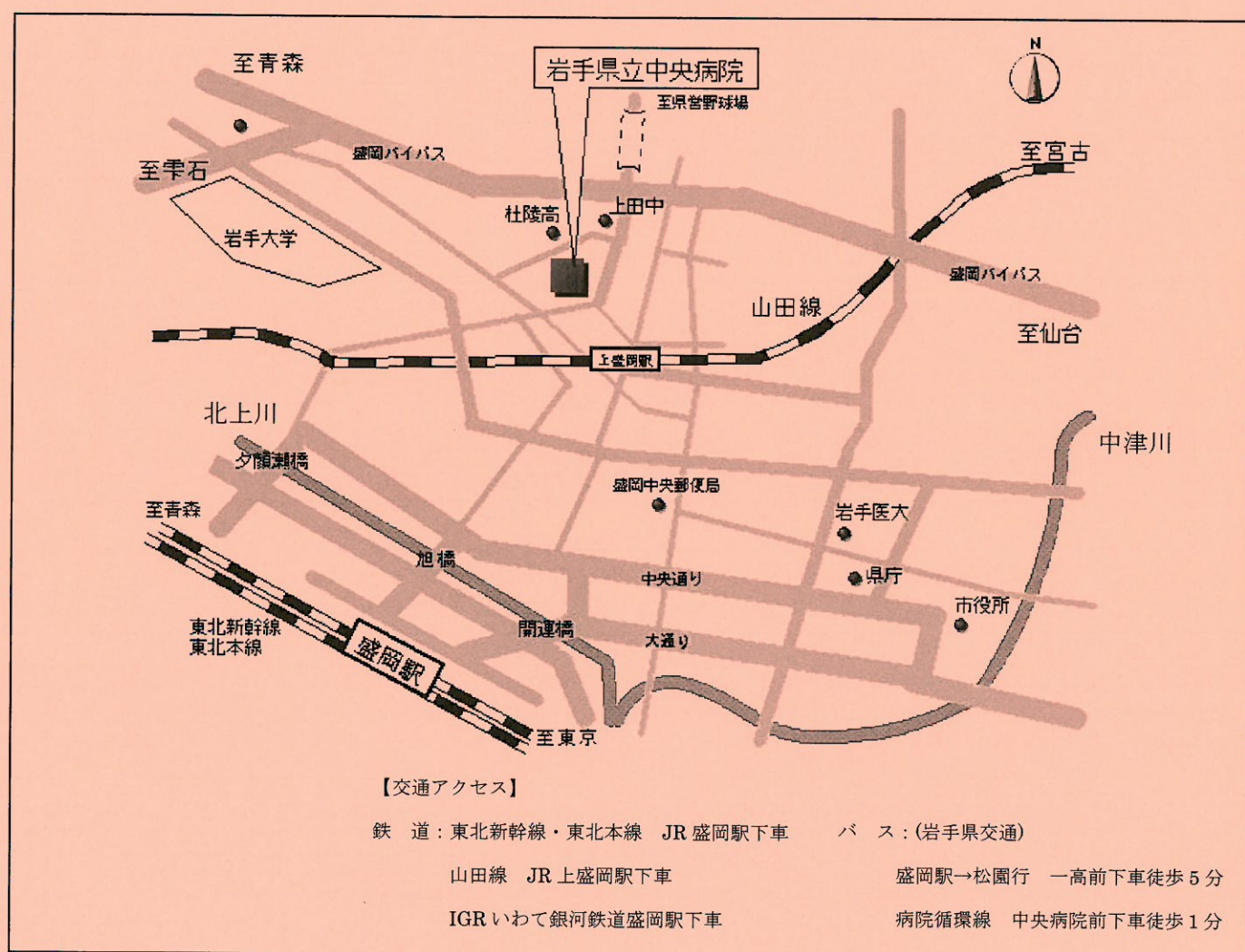
病院旗(シンボルマーク)



「未来に向かって躍進する」というイメージを図案化

制定日 平成7年11月1日

岩手県立中央病院 案内図



所在地：〒020-0066 岩手県盛岡市上田一丁目4番1号

T E L： 019-653-1151(代表)

F A X： 019-653-2528

ホームページ： <http://www.chuo-hp.jp/>

岩手県立中央病院

検索

